

ホスホグリセリン酸ムターゼ (2,3-ジホスホグリセリン酸依存性)

Cat. No. EXWM-5522

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 脊椎動物、扁形動物、軟体動物、環形動物、甲殻類、昆虫、藻類、真菌、酵母および一部の細菌（特にグラム陰性菌）からの酵素は、補因子として2,3-ビスホスホ-D-グリセレートが必要とします。この酵素は、ヒスチジンにリン酸を転送することによって2,3-ビスホスホ-D-グリセレートによって活性化されます（ヒトおよび大腸菌ではHis10、サッカロミセス・セレビシエではHis8）。このリン酸は、2-ホスホ-D-グリセレートの自由OHに転送され、その後、リン酸グリセレート上のリン酸が再びヒスチジンに転送されます。参照: EC 5.4.2.12 リン酸グリセレートムターゼ。この酵素は金属イオンを必要としません。この酵素はまた、EC 5.4.2.4 ビスホスホグリセレートムターゼの反を強く触媒します。

別名 グリセレートホスホミューターズ (ジホスホグリセレート補因子); 2,3-ジホスホグリセレート依存性ホスホグリセレートミューターズ; 補因子依存性ホスホグリセレートミューターズ; ホスホグリセレートホスホミューターズ (あいまい); ホスホグリセロミューターズ (あいまい); モノホスホグリセレートミューターズ (あいまい); モノホスホグリセロミューターズ (あいまい); GriPミューターズ (あいまい); PGAミューターズ (あいまい); MPGM; PGAM; PGAM-d; PGM; dPGM

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 5.4.2.11

反応 2-リン酸-D-グリセリン酸 = 3-リン酸-D-グリセリン酸 (全体反応); (1a) [enzyme]-L-ヒスチジン + 2,3-ビスリン酸-D-グリセリン酸 = [enzyme]-N τ -リン酸-L-ヒスチジン + 2/3-リン酸-D-グリセリン酸; (1b) [enzyme]-N τ -リン酸-L-ヒスチジン + 2-リン酸-D-グリセリン酸 = [enzyme]-L-ヒスチジン + 2,3-ビスリン酸-D-グリセリン酸; (1c) [enzyme]-L-ヒスチジン + 2,3-ビスリン酸-D-グリセリン酸 = [enzyme]-N τ -リン酸-L-ヒスチジン + 3-リン酸-D-グリセリン酸; (1d) [enzyme]-N τ -リン酸-L-ヒスチジン + 2/3-ビスリン酸-D-グリセリン酸 = [enzyme]-L-ヒスチジン + 2,3-ビスリン酸-D-グリセリン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。